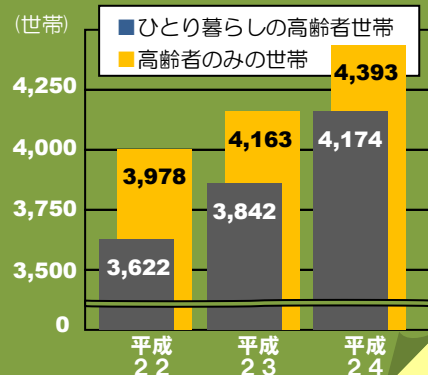




事例：長寿のヒ・ケ・ツは、ご近所付き合い／生きいき・ふれあいサロン（糸島市）

- 生きいき・ふれあいサロンは、地域の高齢者の交流の場。行政区やシニアクラブなど、運営は様々。健康体操やゲーム、カラオケ、演芸会、講演会、お茶を飲んでおしゃべりするなど活動内容は自由。地域の中で楽しく過ごすことで引きこもりを防ぎ、介護予防や生きがいづくりにつながり取り組みです。
- 住み慣れた地域で、元気で・安心して暮らすために重要なのは、地域の人顔が見える人間関係。地域の元気な高齢者を核に、地域に合った活動を行い、地域内の高齢者の人間関係を深めていきます。

■市内のひとり暮らし・高齢者のみの世帯数の推移



事例

大入すこやかサロン

大入行政区の概要（262 世帯）

人口：642 人、高齢者数：225 人（高齢化率 35%）

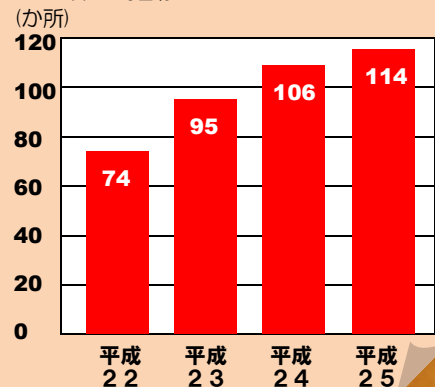
大入すこやかサロンについて

開催●毎月第 4 月曜日
参加者●約 40 人（平均 70 歳前後）
会場●大入公民館

運営は、世話役（民生委員や福祉委員等）とシニアクラブ白浜会が一体となって展開。スタッフそれぞれが「サロン運営を心から楽しむ」をモットーに、自分の得意分野を率先して受け持っています。サロンの設立は平成 21 年。現在、健康講座や寸劇、交通安全教室、カラオケ、マジックショーなど、毎月趣向を凝らした企画が行われています。

このサロンの特質すべき点は、参加者の半数が男性であること。最初は、健康体操など幼稚で恥ずかしいと感じていた人も、地域のみんなで参加していくことで、今では率先して盛り上げてくれます。サロンの開催を楽しみにしている人が多く、農繁期は午前と午後で夫婦が交代で参加する世帯もあるほどです。

■市内の生きいき・ふれあいサロン数の推移



写真は、ほほえみサロン（杷地区/高祖行政区）のサロン活動の様子





地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例

①市区町村名	糸島市
②人口（※1）	100,179人（H25.4.1現在）（ ）
③高齢化率（※1） （65歳以上、75歳以上それぞれについて記載）	65歳以上：23,467人（23.4%）（ ） 75歳以上：11,169人（11.1%）
④取組の概要	生きいき・ふれあいサロンは、地域の高齢者の交流の場。個々のサロンの活動内容は自由。健康体操やゲーム、カラオケ、演芸会、講演会などを楽しんだり、お茶を飲んでおしゃべりなどをしながら、地域の中で楽しいひと時を過ごします。このことで高齢者の引きこもりを防ぎ、介護予防や生きがいづくりにつなげていきます。
⑤取組の特徴	サロンの組織形態は、行政区やシニアクラブなど様々で、個々のグループが主催・運営を行っています。住み慣れた地域で、元気で・安心して暮らすための基盤となるのは、地域の人たち同士の顔が見える人間関係。地域の元気な高齢者を核に、各サロンで地域に合った活動を行いながら、地域内の高齢者の人間関係を深める取り組みです。
⑥開始年度	平成21年度（糸島市が合併した平成22年1月から）
⑦取組のこれまでの経緯	合併前から各市町でこの取組を行っていたが、継続して高齢者の引きこもりの防止など介護予防の推進と、地域の高齢者が形成するコミュニティづくりとしてサロンの拡大を図ってきた。特に合併後は、地域の民生委員や福祉委員などへの説明会や研修会を行い、この3年間で1.5倍以上にサロン数が増えた。（H22年度サロン数：74）
⑧主な利用者と人数	サロン数：114（H25.4.1現在は106/各サロンは、およそ15人で構成） 主な利用者は、各地域の高齢者。人数は、おおむね1,710人。
⑨取組の実施主体及び関連する団体・組織	事業主体：糸島市 健康づくり課 事業運営：糸島市社会福祉協議会 関連団体：支援ボランティア（5団体）
⑩市区町村の関与（支援等）（※2）	運営費の支援・補助（H25年度：委託料/糸島市社会福祉協議会） 予算5,677千円
⑪国・都道府県の関与（支援等）（※3）	地域支援事業交付金 国25.0%（概算金額：1,419千円） 県12.5%（概算金額：709千円）
⑫取組の課題	ア) サロン間の取組内容に大きな差異があり、全体のレベルアップと平準化が課題 イ) お世話をする地域の高齢者（代表者）の負担が大きくなり、負担の軽減が課題 ウ) サロン利用者全体が高齢化しており、若い世代の参加や担い手の育成が課題 エ) 活動がマンネリ化してきており、新たな事業の提案で飽きさせない取組みが課題
⑬今後の取組予定	ア) さらに、サロンを増やしていくための説明会などの開催 イ) 活動を充実させるための、代表世話人に対する研修会（運営・実技）の開催 ウ) 出前講座など他課（組織）が行う事業の活用の推進 エ) サロン活動を支援するボランティア団体の育成
⑭その他	広報いとしま（H25.5.1）に特集記事を掲載（先進サロンの紹介など） 標題「長寿のヒ・ケ・ツは、ご近所付き合い」
⑮担当部署及び連絡先	事業主体（糸島市 健康づくり課）：092-332-2069 実施主体（糸島市社会福祉協議会）：092-324-1660

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。

